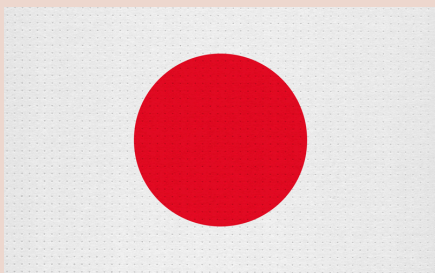


9月



Spirit Flames Global

Daily News

「人々の心に火を灯し、国々
を変革し、イエス・キリスト
のために世界を勝ち取る」

そしてジャン・マジョール

神聖なる内 省の月

ヨシュア記 1:8 「この律法の書を常に口に含み、昼も夜もそれを黙想しなさい。そうすれば、あなたは自分の道を成功させ、繁栄させるでしょう。」



目次

第1週

9月1日：神を深く考える月－ヨシュア記1章8節	4
9月2日：瞑想を深める－詩篇1:2	5
9月3日：瞑想が重要な理由－詩篇119:15	6
9月4日：神の言葉を知る必要がある－ホセア書4章6節	7
9月5日：言葉が真理となる時－ヘブライ人への手紙4章12節	8
9月6日：聖霊との関係を築く方法－ヨハネによる福音書14章26節	9
9月7日：リバイバルのための霊的な火－ローマ人への手紙12章11節	10

第2週

9月8日：雑念からの解放－ルカによる福音書 10:41-42	11
9月9日：信仰と瞑想はどのように密接に関係しているのか－ローマ人への手紙10章17節	12
9月10日：瞑想的な生活がもたらすもの－ヨシュア記1章8節	13
9月11日：人生を導く霊的な法則、決して無視してはならない－ガラテヤ人への手紙6章7節	14
9月12日：経済生活を振り返る方法－申命記8章18節	15
9月13日：神の声について黙想する－ヨハネによる福音書10章27節	16
9月14日：瞑想が思考を変える方法－ローマ人への手紙12章2節	17

第3週

9月15日：瞑想を通してビジネスを成長させる－箴言16章3節	18
9月16日：家族の問題について考え、ストレスを感じないようにする－フィリピの信徒への手紙 4:6-7	19
9月17日：瞑想を通して自分の目的を見つける－エレミヤ書29章11節	20
9月18日：イサクの省察－創世記24章63節	21

神の僕からの記念メッセージ

9月19日：サドゥ・スンダル・シンの人生原則を学ぶ－ガラテヤ人への手紙2章20節	22
9月20日：気楽に過ごそう－マタイによる福音書 6:25	23

第4週

9月21日：クリス・オヤキロメ牧師の瞑想スタイルを学ぶ－ヨシュア記1章8節	24
9月22日：霊界を旅する方法－コロサイ人への手紙3章2節	25
9月23日：霊的な人と瞑想－テサロニケ人への手紙第一 5:23	26
9月24日：信仰がいかにして目に見えない現実を現前させるか－ヘブライ人への手紙11章3節	27
9月25日：瞑想を通して知性を高める方法－箴言2章6節	28
9月26日：瞑想が霊的な事柄への集中力を高める方法－ヘブライ人への手紙2章1節	29
9月27日：生ける水の川－ヨハネによる福音書 7:38	30

第5週

9月28日：悪魔があなたの心を破壊しようとする方法－コリント人への第二の手紙10章5節	31
9月29日：瞑想を妨げようとする障害物－マルコによる福音書 4:19	32
9月30日：神の霊的な光が創造を可能にする－創世記1章3節	33

神聖なる内省の月

ハバク書 3:2

「主よ、私はあなたの賛美の報告を聞きました。主よ、私はあなたの御業に畏敬の念を抱いています。どうか、私たちの時代に、私たちの時代に、御業を再び現してください…」

神聖な瞑想は、最も力強い霊的修行の一つでありながら、しばしば見過ごされがちです。それは単に聖書を読むこと以上のものです。神の言葉を深く熟考し、それがあなたの内なる生活の一部となるまで、意識的に時間をかけて取り組むプロセスです。瞑想は、啓示が生まれ、信仰が強められ、変容が始まる場所です。多くの信者は聖書を読みますが、それを深く瞑想しないため、聖書が彼らの生活に完全に反映されないのです。今日は、ペースを落とし、より深く探求し、神の言葉があなたの心に根付くようにするための呼びかけです。

神聖な瞑想を理解する

1. 瞑想は情報を啓示に変える。読書は知識を与えてくれるが、瞑想は理解を与えてくれる。クリス・オヤキロメ牧師は、「瞑想とは、御言葉があなたの霊の中で現実となる方法である」と教えている。瞑想するとき、あなたは御言葉をあなたの心からあなたの霊へと移すことができる。

2. 瞑想は霊的な理解を深める 神の言葉について深く考えるほど、あなたの思考は神の御心に沿うようになります。スミス・ウィグルズワースは、深く瞑想することで、聖書を常に理解していました。この理解は、人生への向き合い方を変えます。

3. 瞑想は信仰と平静を強める。信仰は御言葉を受け入れることで成長する。チャールズ・フィニーは、真理はただ聞くだけではなく、深く受け入れられたときに変容が起こることを理解していた。

4. 瞑想は継続的な成長をもたらす 成長は偶然の産物ではありません。それは継続的な精神習慣の結果です。瞑想は、一貫性のある永続的な変化を生み出します。

5. 瞑想は実現につながる ヨシュア記1章8節は、瞑想が成功につながることを示しています。あなたが瞑想したことは、最終的にあなたの人生に実現します。



閉幕作業

毎日の告白

私は昼夜を問わず神の言葉を黙想しており、それが私の人生に突破口、明晰さ、そして変革をもたらしてくれます。

応用

天の父よ、御言葉を深く黙想する力を私にお与えください。御言葉を私の霊に現実のものとし、日々私の人生を変えてください。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想を通して成長する

詩篇 1:2 「しかし、その人の喜びは主の律法にあり、昼も夜もその律法を黙想する。」

霊的な成長は偶然に起こるものではありません。それは努力によって培われるものです。瞑想は、信者が神との歩みを強める主要な方法の一つです。なぜなら、瞑想によって、聖書の言葉を表面的な読解にとどまらず、深い内なる理解へと導くことができるからです。多くの信者は聖書を読みますが、聖書の言葉に根付くほど長くともまらないため、本来あるべきペースで成長していません。瞑想を通して成長するとは、聖書の言葉と共に過ごし、それについて考え、語り、そしてそれが自分の思考を形作り、やがて自分の一部となるまで、その言葉に寄り添うことを学ぶことです。

瞑想における成長の理解

1. 瞑想の成長には継続性が不可欠 瞑想は時々行うものではありません。日々の習慣として身につけるべきものです。クリス・オヤキロメ牧師は、聖書の教えを継続的に実践することで霊的な変容がもたらされると教えています。定期的に瞑想する信者は継続的な洞察力を得られるでしょうが、毎日瞑想する信者は継続的な成長を経験するでしょう。霊的な深みは、繰り返しと継続性によって築かれるのです。
2. 瞑想は御言葉への渴望から始まる 自分が価値を認めないものにおいて成長することはできません。神の御言葉があなたにとって重要でないなら、瞑想は重荷のように感じられるでしょう。しかし、心が神を渴望し始めると、瞑想は喜びへと変わります。スミス・ウィグルズワースは御言葉を深く愛し、人生において御言葉に取って代わるものを一切許しませんでした。渴望は規律を生み出すのです。
3. み言葉に長く浸ることで深みが増す 多くの信者は聖書を急いで読み進めます。読むだけで立ち止まりません。黙想には、ゆっくりと時間をかけて、理解が深まるまでみ言葉のある箇所にとどまることが必要です。チャールズ・フィニーは、真理が心の奥深くに染み込むことの重要性を強調しました。み言葉に浸るにつれて、それはより深いレベルで展開し始めます。
4. 成長のためには、気を散らすものを減らす必要がある 瞑想には集中力が必要です。心が散漫な状態では、深く瞑想することはできません。現代社会では、気を散らすものが至る所にあり、霊的な成長を妨げています。チョ・ヨンギ博士は、信者は意図的に神のための空間を作る必要があると教えました。瞑想で成長したいのであれば、注意を奪うものを減らす必要があります。
5. 瞑想はやがて生活様式となる 最初は瞑想は規律のように感じられるかもしれませんが、しかし、時間が経つにつれて習慣になります。瞑想という言葉が一日中心に残り、聖書に基づいて様々な状況に対応するようになります。預言者エマニュエル・マカンディフは、普段から考えていることがやがて現実になると教えています。瞑想が生活様式になると、変化が見られるようになります。



閉幕作業

毎日の告白

私は日々瞑想を通して成長しており、神の言葉は私の心に深く根付いています。

応用

天の父よ、私が瞑想において成長できるようお助けください。御言葉が私の人生の一部となるまで、御言葉に留まるための規律、願い、そして集中力をお与えください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想が重要な理由

詩篇119篇15節「わたしはあなたの戒めを黙想し、あなたの道を深く考えます。」

霊的な成熟を望む信者にとって、瞑想は選択肢ではなく、不可欠です。瞑想がなければ、御言葉は外的なものにとどまります。瞑想によって、御言葉は内的なものとなります。これが、聖書を知ること、聖書に基づいて生きることの違いです。瞑想はこのギャップを埋めます。瞑想を通して、御言葉は思考、決断、態度、行動に影響を与え始めます。瞑想を怠る信者は意見の相違に苦しむでしょうが、瞑想を実践する信者は平安と力において成長していくでしょう。

瞑想が重要な理由を理解する

1. 瞑想は御言葉の理解を深める 読書は情報を提供するが、瞑想は啓示をもたらす。クリス牧師は、御言葉を深く瞑想することで啓示的な知識が得られると教えている。瞑想をすると、以前は見えなかったものが見え始める。真理はより明確になり、より個人的なものとなる。
2. 瞑想は信仰を強める 信仰は御言葉を心に深く刻むことで成長します。ローマ人への手紙10章17節には、信仰は御言葉を聞くことから生まれると記されており、瞑想は御言葉を繰り返し心に留める助けとなります。スミス・ウィグズワースは、御言葉を絶えず理解することが揺るぎない信仰を築くと信じていました。瞑想は信仰を強めるのです。
3. 瞑想はあなたの思考を神と調和させる あなたの思考はあなたの人生を形作ります。もしあなたの思考が神と一致していなければ、あなたの人生は混乱と不調和に満ちるでしょう。チャールズ・フィニーは、変化は心から始まると教えました。瞑想は、世俗的な思考を神聖な思考に置き換えるのです。
4. 瞑想は精神的な安定をもたらす 定期的に瞑想を行う信者は精神的に安定します。彼らの思考は真理に基づいているため、様々な状況に容易に動揺することはありません。キャスリン・クールマンの人生は、彼女が神の存在とつながり続けていたことから、神に対する深い理解を示していました。瞑想は内なる強さをもたらします。
5. 瞑想は御言葉の顕現へと導く ヨシュア記1章8節は瞑想と成功を結びつけています。御言葉があなたの一部になると、それはあなたの人生に顕現し始めます。あなたが瞑想するものは、やがて現実のものとなります。預言者ウエバート・エンジェルは、継続的な集中が結果を生み出すと教えています。



閉幕作業

毎日の告白

私は神の言葉を黙想することで、理解、信仰、そして平安を人生にもたらしてくれる。

応用

天の父よ、私が瞑想の素晴らしさを理解できるようにお助けください。御言葉が私の心に根付き、私の思いと人生を変えてくださいますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

あなたは神の言葉を知る必要がある

ホセア書4章6節「わたしの民は知識がないために滅びる。」

神の言葉を知ることは、信者にとって選択肢ではなく、生き残り、成長するために不可欠です。クリスチャンの人生における多くの苦難は、聖書に対する無知に起因しています。神の言葉がなければ、信者は欺瞞、恐れ、混乱、そして霊的な弱さに陥りやすくなります。神の言葉は、時折読むだけの本ではありません。それは、信者が人生を築く土台となるものです。神の言葉を知ることは真理を知ることであり、真理を知ることは自由と権威をもって歩むことなのです。

聖書の言葉を知ることの重要性を理解する

1. 無知は信者を危険にさらす ホセア書4章6節は、知識の欠如が破滅をもたらすことを明確に示しています。敵は信者の無知につけ込みます。クリス牧師は、知識が利点をもたらすと教えています。御言葉を知っていれば、欺瞞や攻撃に立ち向かう準備ができます。
2. 御言葉はキリスト教生活の土台です。あなたの人生のあらゆる領域は御言葉の上に築かれなければなりません。スミス・ウィグルズワースは、聖書と調和しないものは一切受け入れませんでした。御言葉は、あなたの思考、発言、行動の基準でなければなりません。この土台がなければ、人生は不安定なものとなります。
3. 御言葉は神の本質と御心を明らかにする 御言葉を知らずして神を深く知ることはできません。御言葉は神の御性質、約束、そして期待を明らかにします。チャールズ・フィニーは、神の御心を理解することが、充実したキリスト教生活を送る上で不可欠であると強調しました。
4. 御言葉は信者の霊的な力を強める 御言葉はあなたの霊を養います。体が食物を必要とするように、霊も聖書を必要とします。キャスリン・クールマンは、霊的な力は神の真理とのつながりを持つことから生まれることを理解していました。御言葉がなければ、信者は弱くなってしまいます。
5. 御言葉は決断と方向性を導く 人生は決断の連続であり、御言葉は導きを与えてくれます。チョ・ヨンギ博士は、御言葉は信者が神の目的に沿った決断を下すのを助けると教えています。御言葉を知っていれば、何をすべきか迷うことは少なくなるでしょう。



閉幕作業

毎日の告白

私は神の言葉を知っており、それは私の人生を導き、力づけ、守ってくれる。

応用

天の父よ、御言葉を深く知りたいという強い願いを私にお与えください。御言葉が私の人生の土台となり、あらゆる決断において私を導いてくださいますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

言葉が真実になるとき

ヘブル人への手紙 4:12 「神の言葉は生きていて力があり…」

御言葉を知ることと、御言葉を体験することには大きな違いがあります。多くの信者は聖句を引用できますが、日常生活の中でその力を実感することに苦労しています。それは、御言葉がまだ彼らにとって現実のものとなっていないからです。御言葉が現実のものとなると、それは単なる知識を超え、信仰となります。それはあなたの反応、決断、そして期待を形作り始めます。それは単なる読み物ではなく、あなたの現実となるのです。変化はまさにここで起こるのです。

言葉が真実となる時を理解する

1. 御言葉は心から霊へと伝わらなければならない。知識だけでは十分ではない。ウォッチマン・ニーは、霊的生活は知的な理解だけではなく、内なる啓示に基づいて築かれると教えた。御言葉があなたの霊に入ると、それはあなたの中で生き生きとする。もはや外にあるものではなく、あなたのアイデンティティの一部となる。
2. 瞑想は現実への架け橋 瞑想は聖書を個人的な真理へと変えるものです。クリス・オヤキロメ牧師は、瞑想することで聖書の言葉を自分自身のものとし、最終的には自分のものにすることができると教えています。このプロセスによって聖書の言葉が意識の中に定着し、物事の見方を形作っていくのです。
3. 信仰は御言葉の現実を目覚めさせる 御言葉は信じられることで現実のものとなる。サドゥ・スングル・シンは、御言葉は違い存在でも理論上の存在でもなく、生き生きと存在し、今ここにあるという強い信仰を持って生きた。信仰は御言葉をあなたの人生の中で目に見えるものにします。信仰がなければ、それは知識のままで。信仰があれば、それは経験となる。
4. 行動はあなたの信念を証明する 御言葉が現実のものとなった時、あなたの行動はそれを反映するようになります。スミス・ウィグズワースは、状況に関わらず御言葉が真実であると信じていたからこそ、御言葉に基づいて行動しました。あなたが聖書に基づいた生き方に応答する時、それはあなたの中で御言葉が真実となったことを証明するのです。
5. 御言葉の真実が変化をもたらす 御言葉が真実となると、変化は必然的に起こります。恐れは自信に、混乱は明晰さに、弱さは強さに変わります。あなたの人生は、あなたが内面で受け取ったものを反映し始めるのです。



閉幕作業

毎日の告白

神の言葉は私の内に生きており、私の思考、行動、そして現実を形作っている。

応用

天の父よ、御言葉が私の霊の中で真実となりますように。知識から確信へと変え、私の人生のあらゆる領域を変容させてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

聖霊との関係を築く方法

ヨハネによる福音書 14:26 「しかし、助け主である聖霊は…あなたがたにすべてのことを教えてくださるでしょう…」

聖霊との関係は自然に築かれるものではありません。それは築き上げていく必要があります。多くの信者は聖霊を知っていますが、聖霊と親密に歩んでいません。しかし、聖霊はキリスト教生活に不可欠です。聖霊は教え、導き、力を与え、正し、真理を明らかにします。信仰の復興は、信者が聖霊と強い関係を築いて初めて持続します。この関係がなければ、霊的な生活は味気なく、機械的なものになってしまいます。

聖霊の成長を理解する

1. 関係は理解と尊敬から始まる 聖霊は単なる力ではなく、人格を持つ存在として認識されなければなりません。クリス牧師は、聖霊は交わりを切望していると教えています。キャスリン・クールマンは、聖霊が軽んじられるといかに簡単に傷つくかをしばしば強調しました。尊敬は聖霊の臨在のための空間を生み出します。
2. 時間と集中力が関係を強化する ニー長老は、霊的な成長には内省が必要だと教えました。生活が絶えず気を散らすもので満ちていると、聖霊に近づくことはできません。祈り、静寂、瞑想に時間を費やすことで、聖霊への理解が深まります。
3. 従順はつながりを強める 聖霊があなたを動かし、あなたがそれに従うとき、あなたの感受性は高まります。不従順はあなたの理解を低下させます。サドゥ・スンドル・シンは深い従順の人生を送り、それによって神と並外れた親密さで歩むことができました。
4. 感受性は練習によって育まれる 霊的な感受性は練習によって育まれます。耳を傾ければ傾けるほど、神の声を聞き分けられるようになります。チョ・ヨンギ博士は、聖霊の声に時折ではなく、毎日応答することを学ぶことの重要性を強調しました。
5. 関係性がリバイバルを支える リバイバルは聖霊なしには持続できません。聖霊は命、情熱、そして導きの源です。聖霊と親密に歩む信者は、容易に衰えたり落胆したりすることはありません。



閉幕作業

毎日の告白

私は聖霊と交わりながら歩んでおり、聖霊との関係は日々深まっています。

応用

天の父よ、聖霊を深く知ることができるよう、私にお教えください。聖霊を敬い、聖霊の声に耳を傾け、毎日聖霊と共に歩むことができるよう、お助けください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

霊的な炎による復興

ローマ人への手紙 12:11 「何も思い煩ってはなりません。常に霊に燃え、主にお仕えなさい。」

霊的な火とは、信者が神を慕い求め、祈りに専念し、聖霊に敏感になり、神の国の働きに積極的に取り組むための内なる情熱です。リバイバルは、興奮だけでは維持できません。霊的な火は絶えず燃やし続けなければなりません。多くの信者は神との力強い交わりを経験しますが、かつて霊的に生き生きとさせていた習慣を維持できなくなると、その熱は冷めてしまいます。神の火は尊いものであり、祈り、御言葉、従順、そして神に身を委ね続ける生活を通して維持されなければなりません。

霊的復興のための霊的火を理解する

1. 霊的な火は絶えず燃やし続けなければならない。火は燃料がなければ燃え続けることができない。同様に、霊的な情熱も祈り、聖書、礼拝、そして神との交わりを通して燃やし続けなければならない。ジョン・ウェスレーは、内なる生活を絶えず磨き続けたため、その強烈な霊的情熱で知られていた。これらの訓練を怠る信者は、次第に霊的に枯渇していくことになるだろう。

2. 祈りは霊の火を絶やさない 祈りは霊的な飢えと覚醒を強めます。祈りが減ると、霊的な意識も衰えることがよくあります。クリス・オヤキロメ牧師は、絶え間ない祈りが霊を生き生きと活気に満ちた状態に保つと教えています。祈りはただ神に何かを求めることだけではありません。祈りを通して、神との交わりが深まるのです。

3. 御言葉は霊的な炎に方向性を与える 真理を伴わない霊的な情熱は、単なる感情に過ぎません。御言葉は、リバイバルに本質と方向性を与えます。エレミヤは、神の御言葉を自分の内なる炎と表現しました。信者が聖書を深く黙想すればするほど、霊的な情熱はより強く、より激しくなります。

4. 霊的な炎は魂に重荷をもたらす リバイバルは個人的な興奮だけで終わるべきではない。ラインハルト・ボンケの伝道への情熱は、霊的な炎が最終的には他者に影響を与えるべきであることを示した。真に神への情熱に燃える信者は、失われた魂への関心と、他の人々がキリストに出会うことを願う気持ちを生み出す。

5. 霊的な火は保たなければならない 世俗、妥協、気晴らし、許さない心、そして祈りを怠ることは、霊的な力を徐々に蝕んでいきます。パウロはテモテに、自分の中に宿る神の賜物を燃え上がらせるようにと教えました。信者は、自分の霊的な生活を強めるものを意識的に保ち、それを絶えず舐むものを取り除く必要があります。



閉幕作業

毎日の告白

私の心は常に神への情熱に燃えています。私は祈りを絶やさず、御言葉に根ざし、聖霊を感じ、神の国の働きに情熱を注いでいます。

応用

天の父よ、私の内に御霊の火を絶やさないでください。霊的な冷たさ、不安、そして自己満足から私をお救いください。祈り、御言葉、そして魂の救いに対する私の渴望を増し加えてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

気を散らすものから解放される

ルカによる福音書 10:41-42 「マルタ、マルタ…あなたは多くのことで思い煩い、心を乱しています。しかし、必要なことはわずか、あるいは一つだけです。」

気を散らすものは、敬虔な瞑想と霊的成長にとって最大の敵の一つです。騒音、活動、そして絶え間ない心配事で満ちた世界では、信者が霊的に散漫になりやすいものです。気を散らすものは必ずしも罪とみなされるわけではありません。その多くは、注意力を分散させ、霊的な深みを損なわせる unnecessary 重荷です。気を散らすものの危険性は、真に重要なことから徐々に心を遠ざけ、信者を忙しくさせながらも実りのない状態に陥らせることです。敬虔な瞑想を实践するには、集中力を維持することを学ぶ必要があります。

気を散らすものから解放されることを理解する

1. 雑念は心を分裂させ、集中力を弱める 心が分裂していると、深く瞑想することはできません。思考が絶えず様々な方向に引っ張られていると、御言葉があなたの内に宿ることはできません。ウォッチマン・ニーは、内なる生活には静寂と集中が必要だと教えました。心が常に忙しくしていると、霊は御言葉を受け入れるのに苦労します。瞑想には集中力が必要であり、集中力には意図的な注意が必要です。

2. あなたのすべてが良いとは限らない 多くの気晴らしは悪いものではないが、必ずしも必要ではない。ソーシャルメディア、過剰な娯楽、絶え間ないコミュニケーション、そして無秩序な時間は、精神的なエネルギーを消耗させる可能性がある。サドゥ・スンダル・シンは、過剰な執着が精神的な感受性を弱めることを理解していたため、質素で執着のない生活を送っていた。信者は、何が自分の魂を養い、何が魂を鈍らせるのかを評価することを学ばなければならない。

3. 気が散ると霊的な深みと感受性が低下する 信者が常に気が散っていると、神の声を聞く能力が弱まります。聖霊はしばしば静かに語りかけ、大きな声で語りかけることはありません。クリス牧師は、気が散ることを減らすと聖霊に対する感受性が高まると教えています。もしあなたの生活が絶え間ない騒音で満ちているなら、神の導きを見分けるのに苦労するでしょう。

4. 集中力は意識的に培うべきである 雑念から解放されるのは自然に起こることではない。それは築き上げる必要がある。つまり、祈り、瞑想、そして静かに物思いにふけるための時間を作るということだ。チョ・ヨンギ博士は、体系的な祈りの生活こそが霊的成長の鍵であると強調した。信者は、神に全神経を集中できる空間を意識的に作り出さなければならない。

5. 集中した生活は霊的な明晰さと力を生み出す 気を散らすものがなくなると、明晰さが増します。思考が明晰になり、深く祈り、賢明に対応できるようになります。注意力が分散しなくなるため、霊的な生活はより強固になります。集中した信者はより速く成長し、より大きな平安とともに歩みます。



閉幕作業

毎日の告白

私は雑念から解放され、心は神と神の御言葉に集中しています。

応用

天の父よ、私の集中力を弱めるあらゆる障害を取り除いてください。私の注意力を守り、本当に大切なことを優先することを教えてください。私の心があなたに留まりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

信仰と瞑想がいかに密接に関係しているか

ローマ人への手紙 10:17 「信仰は聞くことから生じ、聞くことは神の言葉から生じる。」

信仰と瞑想は密接に関係しています。信仰は偶然に育まれるものではありません。それは、神の言葉に絶えず触れることによって育まれるのです。瞑想とは、信者の心の中で神の言葉が絶えず響き渡るようにするプロセスです。神の言葉を一度聞くだけでは十分ではありません。繰り返し、瞑想し、心に深く刻み込む必要があります。こうして信仰は築かれるのです。瞑想を怠る信者は強い信仰を維持するのに苦労するでしょうが、定期的に瞑想する信者は強く成長する信仰を育むことができますでしょう。

信仰と瞑想の関係性を理解する

1. 瞑想は御言葉を継続的に聞くことにつながる 信仰は聞くことによって得られるのであって、聞くことだけでは得られません。瞑想は、御言葉を心の中で繰り返し聞くことを可能にします。クリス牧師は、瞑想こそが御言葉を霊の中で繰り返す方法だと教えています。御言葉を聞けば聞くほど、信仰は強くなります。
2. 信仰は真理の繰り返しによって築かれる 真理を一度学ぶだけでは十分ではありません。ウォッチマン・ニーは、霊的な真理は信者の心に深く根付かなければならないと強調しました。瞑想は、瞑想するたびに理解が深まるため、無限の繰り返しを可能にします。信仰は繰り返しによって成長し、強くなるのです。
3. 瞑想はあなたの信念を形作る あなたの信念は、あなたが常に考えていることによって形作られます。もしあなたが常に恐怖について瞑想するなら、あなたは恐怖を信じるでしょう。もしあなたが常に御言葉について瞑想するなら、あなたは真理を信じるでしょう。サドウ・スンダル・シンは、常に神の真理について瞑想していたため、深い信仰を持って生きていました。瞑想は信仰へと導きます。
4. 信仰は確信に基づく行動を生み出す 信仰が強ければ、行動は自然と伴う。スミス・ウィグルスワースは、信仰が聖書の言葉に根ざしていたからこそ、勇気をもって行動できた。瞑想は確信を育み、確信は行動を生み出す。瞑想がなければ、信仰は弱く、変化しないままである。
5. 瞑想は困難に直面した時の信仰を支える 困難は信仰を試すものです。御言葉を深く瞑想していない信者は、プレッシャーがかかった時に苦戦するでしょう。しかし、御言葉を心に刻んでいる信者は、揺るぎない信仰を持ち続けることができます。ラインハルト・ボンケの福音への信仰は、御言葉を通して築かれた深い確信に基づいていたのです。瞑想は、あなたが揺るぎない信仰を持ち続けるための準備となります。



閉幕作業

毎日の告白

聖書の言葉を黙想するにつれて私の信仰は深まり、どんな状況においても揺るぎない姿勢を保つことができる。

応用

天の父よ、私が絶えず御言葉を黙想できるようお助けください。御言葉が私の信仰を強固なものとし、あらゆる状況において私の行動を導いてくださいますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想的な生活はあなたに何を もたらすでしょうか？

ヨシュア記 1:8 「そうすれば、あなたは成功と繁栄を得るでしょう。」

瞑想を生活に取り入れると、目に見える成果が得られます。それは、成果のない隠れた修行ではありません。信者が定期的に神の言葉を瞑想すると、変化は必然的に起こります。思考が変わり、反応が変わり、結果も変わり始めます。瞑想は、あなたの霊に真理を絶えず養い続けるため、人生を神の御心に沿わせる最も強力な方法の一つです。時が経つにつれ、あなたが瞑想するものが、あなたの生き方そのものとなるのです。

瞑想的な生活がもたらすものを理解する

1. 瞑想は思考の明晰さをもたらす 混乱はしばしば現実との整合性の欠如から生じます。瞑想は、自分の考えを神の言葉と照らし合わせることで明晰さをもたらします。ウォッチマン・ニーは、明晰な内面生活が明晰な外面生活を生み出すと教えました。心が聖書によって形作られると、決断がより明確になります。
2. 瞑想は信仰と自信を強める 定期的に瞑想を行う信者は、神の約束を確信ようになります。サドゥ・スダル・シンは、常に神を意識して生きていたため、揺るぎない自信を示しました。瞑想はその意識を高めます。
3. 瞑想はあらゆる状況において平静をもたらす 人生にはストレスがつきものですが、瞑想は平静をもたらします。あなたの思考は真理に基づいているので、容易に動揺することはありません。スミス・ウィグルズワースは、状況ではなく聖書の言葉に頼っていたため、揺るぎない信仰を持ち続けました。
4. 瞑想は知恵と洞察力を高める 知恵は神の道を理解することから生まれます。瞑想は、物事を神の視点から見ることを可能にします。チョ・ヨンギ博士は、霊的な理解が賢明な決断につながると強調しました。瞑想する信者は、より洞察力のある人になります。
5. 瞑想は神の御心に沿った繁栄と成功へと導く ヨシュア記1章8節は瞑想と成功を結びつけています。この成功は肉体的なものだけでなく、霊的、感情的、そして実践的な成功でもあります。あなたの人生が神の御言葉と一致するとき、あなたは秩序、方向性、そして神の恵みを見出すようになります。瞑想は、着実な進歩へとあなたを導いてくれるのです。



閉幕作業

毎日の告白

私は瞑想的な生活を送っており、それが私の人生に明晰さ、強さ、知恵、そして成功をもたらしてくれました。

応用

天の父よ、私が黙想の生活を送れるようお助けください。御言葉が私の思考を形作り、行動を導き、私の人生に目に見える変化をもたらしてくださいように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

人生を導く、決して無視して はならない霊的な法則

ガラテヤ人への手紙 6:7 「だまされてはいけません。神は侮られる方
ではありません。人は自分が蒔いたものを刈り取るのです。」

人生は、意識しているか否かにかかわらず、霊的な法則に従って営まれています。自然法則が物質世界を支配するように、霊的な法則は目に見えない世界を支配し、目に見える人生の結果に影響を与えます。多くの信者は、神が既に定めた原則を無視しているために、不必要に苦しんでいます。霊的な法則は恣意的な指針ではありません。それは結果を生み出す事実です。賢明な信者は、それらを研究し、尊重し、それに従って人生を計画します。

霊的法則を理解する

1. 蒔いた種は刈り取る法則 行動、言葉、思考など、蒔いたものは必ず刈り取ることになる。ウォッチマン・ニーは、霊的な結果は偶然ではなく、神の秩序によって導かれると教えた。このことを理解した信者は、自分の生き方について意識的になる。
2. 信仰と告白の法則 信仰は御言葉が約束するものを実現します。あなたが信じ、語る言葉が、あなたの経験を何度も繰り返し創造します。クリス牧師は、信仰は心から語られる御言葉を通して働くと教えています。
3. 服従と結果の法則 服従は扉を開き、不服従は流れを阻害する。サドウ・スンダル・シンは服従に満ちた人生を送り、それによって神とより深く会うことができた。
4. 反映と顕現の法則 あなたが反映するものが現実となる。心は魂に影響を与え、魂は人生に影響を与える。瞑想は単なる行為ではなく、創造的な効果をもたらす。
5. 霊的優先順位の法則 何を優先するかによって、進むべき方向が決まります。神を第一にすれば、秩序が生まれます。神を第二にすれば、混乱が増すことがよくあります。



閉幕作業

毎日の告白

私は神の霊的な法則を理解し、それに従って生きており、私の人生は正しい結果を生み出しています。

応用

天の父よ、人生を導く霊的な法則を理解し、実践する知恵をお与えください。あなたの真理に従って、意図的に生きることができるようお助けください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

自分の経済生活を振り返る方法

申命記 8:18 「しかし、あなたはあなたの神、主を覚えなければならぬ。富を得る力を与えてくださるのは主だからである。」

あなたの経済生活は、恐怖、混乱、貪欲、絶え間ない心配に支配されるべきではありません。神の言葉は、仕事、管理、寛大さ、計画、そして備えに関する知恵を与えてくれます。瞑想は、信者が不健全な金銭観を聖書の真理に置き換えることを可能にします。それは、お金について無責任に考えるという意味ではありません。それは、神の言葉によって、収入、支出、貯蓄、投資、寄付、そして資産形成についての考え方を形作ることを意味します。金銭観が変われば、金銭的な行動も変わり始めるでしょう。

あなたの経済生活についての考察を理解する

1. 瞑想は誤った金銭感覚を正す 恐怖心、欠乏意識、ネガティブな比較は、誤った判断につながる可能性があります。瞑想は、これらのパターンを信仰と知恵に置き換えます。クリス・オヤキロメ牧師は、繁栄は新しい考え方から始まるとよく教えています。あなたの心を支配しているものが、最終的にあなたが資源をどのように扱うかに影響を与えるのです。

2. 神を源泉として認識する 申命記8章18節は、神が富を生み出す能力を与えてくださることを思い出させてくれます。この能力は、アイデア、スキル、人間関係、機会、知性、あるいは力といった形で現れます。瞑想は、お金は人やシステムを通して得られるかもしれないが、究極の源泉は神であることに気づかせてくれます。

3. 瞑想は金銭的な規律をもたらすべきである。正しい思考は良い行動につながるべきである。知恵を瞑想する信者は、支出、計画、貯蓄、管理においてより規律正しくなるはずである。精神性は金銭的な無謀さにつながるべきではない。むしろ、より大きな責任感をもたらすべきである。

4. お金を主人にしてはならない イエスは、神と富の両方に仕えることはできないと警告しました。経済的な成長は悪いことではありませんが、お金があなたのアイデンティティや神であってはなりません。サドゥ・スンダル・シンの質素な生活は、物質的な所有物が精神的な献身よりも重要であってはならないことを信者たちに思い出させてくれます。

5. 瞑想は金銭面での平安をもたらす 心が神の約束に集中すれば、金銭的な問題に感情を左右されることはなくなります。恐れることなく賢明な計画を立て、恐れることなく懸命に働くことができます。信仰が状況ではなく神に根ざすとき、平安が育まれるのです。



閉幕作業

毎日の告白

神は私の源であり、私の経済生活は神の知恵によって導かれています。私は規律、責任感、勤勉さ、寛大さ、そして平和を重んじながら歩んでいます。

応用

天の父よ、お金に対する私の心を新たにしてください。恐れ、貪欲、浪費、混乱を取り除いてください。あなたの御心に従って資源を生み出し、管理し、増やし、活用する知恵をお与えください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

神の声に耳を傾ける

ヨハネによる福音書 10:27 「わたしの羊はわたしの声を聞き、
わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従う。」

神の声を聞くことは、信者にとって稀な、あるいは戸惑うような経験ではありません。それは、ごく普通の霊的生活の一部です。しかし、多くの人が定期的に神の声を聞き分けることに苦労しているのは、瞑想の習慣を身につけていないからです。神の言葉を瞑想することで、あなたは神の本質、人格、そして御業を理解し始めます。これが、神の声を聞き分けるための土台となります。神の声は決して御言葉と矛盾することはありません。ですから、瞑想を重ねるほど、神の声はよりはっきりと聞こえるようになるのです。

神の声についての瞑想を理解する

1. 瞑想はあなたを神の本質に近づけます。神はご自身の性質に従って語られます。聖書を瞑想するにつれて、神がどのように考え、どのようにコミュニケーションをとるのが理解できるようになります。ウォッチマン・ニーは、信者が神の真理と調和するにつれて、内なる生活がより明確になると強調しました。瞑想は、何が神と調和しているかを識別するために、あなたの霊を訓練します。
2. 瞑想は霊的な知覚を研ぎ澄ます 霊的な知覚は集中することで向上します。注意深く耳を傾けることで自然な知覚が研ぎ澄まされるように、神の言葉を意識的に瞑想することで霊的な知覚も向上します。クリス牧師は、神の言葉があなたの霊を鍛えると教えています。瞑想すればするほど、神の声がよりはっきりと聞こえるようになります。
3. 瞑想は混乱と相反する声を取り除く 多くの信者は、感情、意見、恐れ、外部からの影響など、あまりにも多くの声に悩まされています。瞑想はこれらの雑念を静め、神の言葉が支配的な声となることを可能にします。サドゥ・スンドル・シンは、神の声をはっきりと聞くためにしばしば静寂の中に身を置き、雑音が減ると明晰さがもたらされることを示しています。
4. 瞑想は神の導きに対する信頼を築く 定期的に瞑想を行うと、神があなたに語りかけていることを信頼できるようになります。神の声がよりはっきりと聞こえるようになるため、疑念は薄れていきます。この信頼は感情に基づくものではなく、真実を知ることに基づいています。
5. 瞑想は神の声への従順さを強める ただ聞くだけでは十分ではありません。瞑想は神が何を言っているのかを理解するのに役立ち、それによって従順さが容易になります。御言葉があなたの中で生き生きとしてるとき、神に応答することは強制されるのではなく、自然なことになります。



閉幕作業

毎日の告白

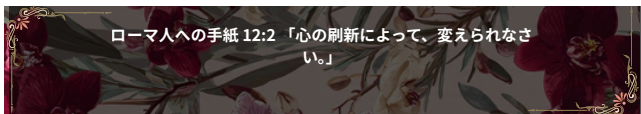
私は神の声をはっきりと聞き、私の霊は神の導きを認識するように訓練されています。

応用

天の父よ、私の霊があなたの声をはっきりと聞けるようにしてください。混乱を取り除き、御言葉を通してあなたの声を聞き分けられるように助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想が思考をどのように変えるか



変化は心から始まります。行動を変えるには、まず思考を変えなければなりません。瞑想は、古い思考パターンを真理に置き換えることで、神が信者の心を新たにする主要な方法です。多くの信者は人生の変化を望んでいますが、変化は自分自身の内面から始まることに気づいていません。思考が変わらなければ、結果も変わりません。瞑想は、神の言葉があなたの思考を形作り、やがてあなたの人生に反映されるようにするものです。

瞑想が思考をどのように変えるかを理解する

1. 瞑想は悪い思考パターンを置き換える 多くの思考は、過去の経験、文化、恐怖、誤った情報によって形成されます。瞑想は真実を確立し、これらのパターンを徐々に変えていきます。ウォッチマン・ニーは、内面の変化が外面の変化に不可欠であると教えました。
2. 瞑想はあなたの心を神の視点に合わせる 神は人間とは異なる視点で物事を見ます。瞑想はあなたが神の視点に立つことを可能にします。あなたの思考が神の視点と一致すると、あなたの決断は混乱ではなく知恵を反映したものになります。
3. 瞑想は精神生活に安定をもたらす 散漫な心は一貫性のない結果を生み出します。瞑想は思考に安定をもたらす、それが生活の安定につながります。クリス牧師は、神の言葉に従って考えるように心を訓練する必要があると教えています。
4. 瞑想はあなたの決断と行動に影響を与える あなたの行動はあなたの思考に従います。思考が変われば、行動も自然とそれに伴って変化します。変化は内面の奥深くに根ざしているため、目に見える形で現れます。
5. 瞑想は一時的な解決策ではなく、永続的な変化をもたらす。一時的な欲望は消え去るが、瞑想は永続的な変化をもたらす。サドウ・スンダル・シンは、真理が彼の思考の一部であったため、内なる信仰を持って生きた。



閉幕作業

毎日の告白

神の言葉によって私の心は新たにされ、私の考えはその真理と一致する。

応用

天の父よ、御言葉を通して私の考えを変えてください。すべての誤った考えを真理に置き換え、私の人生にその変化が反映されますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想を通してビジネスを成長 させる

箴言 16:3 「あなたがなさることをすべて主にゆだねよ。そうすれば、主はあなたの計画を成就される。」

ビジネスと霊的生活は切り離して考えるべきではありません。神があなたの人生の主であるならば、神はあなたの決断、思考、パートナーシップ、願望、計画にも影響を与えるはずで、神は、信者がじっくりと考え、深く祈り、神の言葉の知恵を通してビジネス上の決断を吟味する機会を与えてくれます。瞑想は計画、調査、専門家の助言、あるいは努力に取って代わるものではありません。むしろ、精神を強くし、信者がより明確な目的意識、誠実さ、そして規律をもってビジネスに取り組むことを助けてくれるのです。

内省を通してビジネスの成長を理解する

1. 瞑想は意思決定に明晰さをもたらす ビジネス上の意思決定には、忍耐と慎重な思考がしばしば必要となります。瞑想は恐怖や感情的なプレッシャーを鎮め、知恵が働くのを助けます。クリス・オヤキロメ牧師は、心が御言葉で満たされるとき、意思決定は神の知恵により沿ったものになると教えています。
2. 瞑想は創造性を高める 神は創造主であり、問題を解決するアイデアを授けてくださいます。デビッド・ヨンギ・チョー博士は、信仰に満ちたビジョンと、可能性が現れる前にそれを見抜くことの重要性についてしばしば説いていました。瞑想は、新しいアイデア、戦略、解決策が生まれるための空間を作り出します。
3. 事業成長には目的がなければならない 成長は単に利益のためだけのものであってはなりません。事業は雇用を生み出し、問題を解決し、家族を支え、地域社会に貢献し、神の国の働きに資金を提供することができます。信者は、自分の欲望が目的と関連しているのか、それとも単なる自己実現なのかを、内省を通して見極めることができます。
4. 反省は行動に繋がらなければならない 行動を伴わない反省はほとんど意味がない。方向性が明確になったら、信者は行動を起こさなければなりません。機会を探り、電話をかけ、提案書を作成し、システムを構築し、サービスを改善しなければならない。信仰と責任は共に働く必要がある。
- 1.5. 誠実さは利益よりも優先されるべきである。いかなるビジネスチャンスも、キリスト教徒としての品性を損なうものであってはならない。ウォッチマン・ニーは、外的な成功は内なる秩序から生まれるべきだと強調した。信者は、正直さ、正義、そして誠実さを犠牲にすることなく成長を追求すべきである。



閉幕作業

毎日の告白

私の仕事と事業は神に委ねられています。私はあらゆる決断において、知恵、創造性、規律、誠実さ、そして明晰さを授かります。

応用

天の父よ、あなたの知恵によって私の仕事と事業を導いてください。創造的なアイデア、明確な方向性、規律、そして誠実さを私に与えてください。価値を生み出し、人々を祝福し、あなたを栄光に輝かせるような方法で、私が事業を築き上げることができるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

家族問題についての内省とストレスフリーな思考

フィリピの信徒への手紙 4:6-7 「何事も思い煩ってはなりません。そうすれば、神の平和が、キリスト・イエスにあって、あなたがたの心と意を守ってくれます。」

家族の問題は、精神的ストレスの大きな原因の一つになり得ます。愛する人に関わる状況では、不安、恐怖、混乱、あるいは支配欲さえ感じやすいものです。しかし、神は信者にストレスの中で生きを求めているわけではありません。神は私たちに、異なる対応の仕方として御言葉を与えてくださいました。瞑想は、感情的な反応から霊的な反応へと移行することを可能にします。目に見えるものに支配されるのではなく、神が語られたことに意識を集中させるのです。

瞑想が家族のストレスを軽減する仕組みを理解する

1. 瞑想は不安を平安に変える 常に問題について考えていると、不安は増大します。しかし、神の約束について瞑想すると、平安が増し始めます。ウォッチマン・ニーは、内なる生活は外的な圧力ではなく、霊によって支配されなければならないと教えました。瞑想は、あなたの霊が感情をコントロールするのに役立ちます。
2. 瞑想は神の支配への信仰を育む ストレスは、コントロールできないことをコントロールしようとすることから生じることが多い。瞑想は、神がすべてを支配していることを思い出させてくれる。サドウ・スンダル・シンは、不確かな状況にあっても、神への深い信仰を持って生きた。瞑想をすることで、結果に神に委ねることを学ぶことができる。
3. 内省は人間関係に知恵をもたらす 家族関係においては、反応よりも知恵が求められることがよくあります。心が御言葉で満たされているとき、あなたは忍耐、理解、そして明晰さをもって対応することができます。感情的に反応するのではなく、思慮深く対応することができるのです。
4. 瞑想は忍耐と愛を強める 家族の問題は忍耐力を試すものです。瞑想は、落胆するのではなく、愛に根ざした状態を保つのに役立ちます。クリス牧師は、心が神の言葉と一致しているとき、愛は永続すると教えています。
5. 瞑想は状況の先を見る助けとなる 何が間違っているかだけに焦点を当てるのではなく、瞑想は神が何をしているのかを見る助けとなる。それはあなたの視点を問題から約束へと高めてくれる。



閉幕作業

毎日の告白

私はストレスを抱えて生活していません。私の心は神の言葉にしっかりと向けられており、家族に対しても平安な気持ちでいます。

応用

天の父よ、家族のあらゆる事柄において、私があなたを信頼できるようお助けください。心配を平安に変え、あらゆる状況において知恵をお与えください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想を通して自分の人生の目的を見つける

エレミヤ書 29:11 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っている…」

人生の目的は、他人との比較やプレッシャー、雑音を通して見出されるものではありません。それは、信者が神に近づき、神の導きをより深く理解するにつれて見出されるものです。多くの人は、神が自分に何を成し遂げさせようとしているのかを神に尋ねる代わりに、何年も他人の行動を追うことに費やしています。瞑想は、内省、祈り、そして霊的な識別力のための空間を生み出します。御言葉があなたの思考を形成するにつれて、あなたの願望は神の御心と一致し始め、進むべき方向がより明確になります。

内省を通して目的を理解する

1. 目的は神から始まる 目的とは、自分がどうなりたいかということだけではなく、神があなたを創造した目的、つまり神が成し遂げるべきことに関わるものです。瞑想は、自分の願望を神に委ね、自分の計画が本当に神の意志に沿っているかどうかを問いかけるのに役立ちます。
2. 瞑想は、相反する声を取り除くのに役立ちます。家族の期待、社会的圧力、他人との比較、世論などは、混乱を引き起こす可能性があります。ウォッチマン・ニーは、内面生活と精神的な平静の重要性を強調しました。不必要な雑音が減ると、信者は神の導きにより注意向けられるようになります。
3. あなたの才能は人生の目的への手がかりとなる 神があなたの人生に与えてくださった強み、重荷、興味、そして機会は、貴重な手がかりとなります。どんな課題があなたにとって自然と関心事なのか、どんな分野で実りを得られるのか、そしてどんな才能が継続的に他者に奉仕する機会を生み出すのかを自問自答してみましょう。
4. 目的は段階的に何度も明らかにされる 神は旅路のすべてを一度に明らかにするわけではありません。アブラハムは自分の最期のすべてを知る前に従順に従いました。瞑想は、理解が時間とともに深まるにつれて、信者が忍耐強く忠実であり続けることを助けます。
5. 究極の目的は他者に奉仕することであるべきである。神の目的は、個人的な充足感よりもはるかに大きい。奉仕活動、家族、ビジネス、リーダーシップ、あるいはその他の召命を通してであれ、あなたの召命は究極的には人々を祝福し、神の王国を前進させることであるべきだ。



閉幕作業

毎日の告白

私の人生には神聖な目的があります。私は他人と比べたり、混乱したりすることを拒否します。神の言葉を黙想するにつれて、神が私に用意してくださった働きにおいて、より心を開き、充実感を得ていきます。

応用

天の父よ、私の人生におけるあなたの目的を明らかにしてください。混乱や他人との比較、間違った欲望を取り除いてください。私の賜物を認識する知恵と、あなたの導きに従う勇気をお与えください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

アイザックの考察

創世記 24:63 「彼はある晩、瞑想するために野原へ出て行った…」

イサクの例は、瞑想には意図が必要であることを示しています。彼は意図的に野原に出て、活動や雑念から離れた空間を作り出しました。多くの信者は霊的な明晰さを求めています、深く瞑想できるほど心が静まる環境を作り出していない。イサクの例は、霊的な深みには個人の責任が必要であることを教えてくれます。静寂、瞑想、祈り、そして不必要な騒音からの分離は、信者が神にさらに集中するのに役立ちます。

イサクの考察を理解する

1. アイザックは意図的に空間を作り出した アイザックは畑に入った。彼は気が散るものがなくなるまで待たなかった。彼は意図的に身を引いた。ウォッチマン・ニーは、内なる生活は集中と静寂を通して成長すると教えた。霊的な深みを得るには、しばしば神に全神経を集中できる空間を作り出す必要がある。
2. 彼は静寂を重んじた。静寂は心を休ませる。詩篇46篇10節には「静まって、わたしが神であることを知れ」とある。外の騒音が静まると、信者は自分の心の中で何が起きているのかをより意識するようになることが多い。
3. 瞑想は個人的な訓練であった イサクの代わりに瞑想できる人はいなかった。同様に、牧師や教会、霊的指導者があなたの代わりに内面を育むことはできない。霊的な成熟には、祈り、聖書、瞑想に対する個人的な責任が不可欠である。
4. 瞑想は人生の重要な局面への備えとなる アイザックの瞑想は、彼の人生における決定的な転換期に起こりました。瞑想は特定の出来事を引き起こす方法ではありませんが、重要な局面が訪れたときに賢明に対応できるよう、心を準備するのに役立ちます。
5. 静寂は平静と明晰さをもたらす サドウ・スンドル・シンは、孤独と神との交わりに深い感謝の念を抱いて生きた。定期的に静寂のひとときを作り出す信者は、外部からの刺激への依存度が低くなり、内面が強くなる。



閉幕作業

毎日の告白

私は意識的に時間を取って神の言葉を黙想するようにしています。心が澄み渡り、霊が研ぎ澄まされ、私の人生はますます神の導きに沿ったものになっています。

応用

天の父よ、静寂と瞑想の大切さを私に教えてください。不必要な雑念を取り除き、あなたとあなたの御言葉に完全に集中できる時間を作れるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

恵み、情熱、そして国際的なビジョンに満ちた5年間



GBS ジャンメジャ

世界中のスピリット・レイズの皆様へ。5年前、神は私の心に一つのビジョンを与えてくださいました。それは、聖霊の火を世界中に広めることです。そのビジョンは、一つの家族となり、一つの使命となり、そして神の忠実さを証する生きた証となりました。

今日、私は数字やプログラムを数えているわけではありません。私が数えているのは、神の恵みです。私たちがここにいるのは、神が私たちを支えてくださったからです。喜びを通して、試練を通して、残ってくれた人々を通して、そして役目を終えた人々を通して、一つだけ変わらないことがあります。それは、イエス・キリストがこの働きの主であり続けているということです。

5年間で私はこれを学びました。ミニストリーとは、誰かの名声を高めることではありません。キリストのために人々を育て上げることです。祈りを学んだ人。イエスを知った魂。信仰が強められた信者。励まされた家族。SFGが分かち合った何かを通して人生に触れた、私たちが決して会うことのない世界の見知らぬ人。それが重要な証です。ビジョンは世界規模でした。

始まりから5年が経ちましたが、私たちは神が意図されていることのほんの始まりに触れたに過ぎません。ですから、私たちの祈りはもはや「主よ、私たちが成し遂げたことをご覧ください」ではありません。私たちの祈りは「主よ、あなたの御国のために、私たちはさらに何ができるでしょうか」です。まだ救われるべき魂があります。まだ弟子訓練すべき信者がいます。まだ強めるべき家族がいます。まだ福音を伝えるべき国々があります。

私たちと共に祈ってくださった方、共に奉仕してくださった方、そして誰も知らないところでSFGを静かに支えてくださったすべての方に感謝いたします。皆さんもこの証の一部です。

指導者の皆様へ。神の家におけるリーダーシップとは奉仕であることを決して忘れないでください。地位は移り変わりますが、私たちがキリストのために行ったことは永遠に残ります。謙遜に仕え、情熱の炎を燃やし続けましょう。6年目を迎えるにあたり、私たちが始めた頃よりもさらに熱心に、より深く神に飢え渴くことができますように。より多く祈り、より多く愛し、より多く与え、より多く奉仕し、より多くの魂を救い、そして神がこれまで成し遂げてくださったことに慣れすぎて、次に何をしてくださるのかを期待することをやめてしまうことがありませんように。

5年は節目であって、終わりではありません。私たちの後の世代が、この情熱の炎が燃え続け、福音は説かれ続け、祈りは捧げられ続け、御言葉は揺るぎないものであることを、そして先人たちが神から託された使命に忠実であったと、語ってくれることを願います。

地上の聖霊の炎、5周年おめでとうございます。すべての栄光はイエス・キリストに帰します。この炎は燃え続けなければなりません。

感謝と愛を込めて、ジーン・メジャー・シニア、スピリット・フレイムズ・グローバル創設者 私たちは勝者以上の存在です

サドゥ・スンダル・シンの人 生哲学を学ぶ

ガラテヤ人への手紙 2章20節「私はキリストと共に十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。」

サドゥ・スンダル・シンは、キリストへの深い献身、謙遜、祈り、犠牲、そして福音のために苦難に耐える意志に満ちた人生を送りました。彼の生涯は、キリスト教は単なる外面的な宗教であってはならないことを信者たちに思い起こさせます。それは、私たちの考え方、生き方、そして決断に影響を与える、イエスとの個人的な関係でなければなりません。信者は人間の人格ではなくキリストに従うものですが、忠実なクリスチャンの生涯は、私たちに重要な霊的原則を教えてください。

サドゥ・スンダル・シンの人生哲学を理解する

1. キリストへの完全な服従 サドゥ・シンの人生は、個人的な快適さよりもキリストを優先する意志を示していました。ガラテヤ人への手紙2章20節は、キリスト教徒の生活とは、キリストを中心として服従することであると教えています。真の服従には言葉以上のものがが必要です。それは従順さを必要とします。
2. 祈りと瞑想に深く根ざした生活 彼の霊的な強さは、神の御前で過ごす時間と密接に関係していました。祈りと瞑想は、時折行う活動ではなく、彼の生活の一部でした。霊的な深みを求める信者は、神との個人的な生活を築かなければなりません。
3. 物質的な安定よりも神に頼ること スンダル・シンは、極めて質素な生活を送り、神を深く信頼していました。彼の生き方は、信者たちに物質的な富だけで安定を測ってはならないと教えてください。資源は確かに役立ちますが、信者の最も深い信仰は神にこそあるべきです。
4. シンプルさは精神的な集中力を保つ 現代生活は、所有物、娯楽、責任、そして絶え間ないコミュニケーションで溢れかえりがちです。シンプルさとは、何も持たないという意味ではありません。それは、不必要なものに心と集中力を支配されないようにすることです。
5. 永遠の視点を持って生きる スンダル・シンの人生は、永遠という現実によって形作られました。お金、地位、名声、そして世俗的な成功は儚いものです。したがって、信者は常に、自分の現在の選択が永遠の価値を生み出しているかどうかを自問自答すべきです。



閉幕作業

毎日の告白

キリストは私の人生の中心です。私は、すべてを委ね、祈り、質素な生活を送り、献身し、永遠を意識する生き方をしています。

応用

天の父よ、私があなたに完全に身を委ねて生きられるようお助けください。世俗的なものよりもあなたの存在を尊び、永遠の視点を持って生きられるようお教えてください。私の人生が、イエス・キリストへの真の献身を映し出すものとなりますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

心配事のない自由を手に入れる

マタイによる福音書 6:25 「自分の命のことで思い煩ってはならない…」

心配は、不確かな結果に心を囚われさせてしまうため、平和にとって最大の敵の一つです。イエスは、人々が生活、家族、責任、そして将来に関して抱えるプレッシャーを理解していたからこそ、心配に直接向き合いました。心配から解放されるということは、問題を無視したり、責任を放棄したりすることではありません。それは、心配に心を支配されることなく、責任を賢明に果たす方法を学ぶことです。神の言葉を黙想することは、心を恐れから神の真実へと導く助けとなります。

不安からの解放を理解する

1. 心配とは間違ったことを考えること 心配とは、問題を絶えず反芻することです。心は、何がうまくいかないかを考え、否定的な可能性を絶えず繰り返し再生します。聖書の瞑想は正反対です。それは、心を絶えず神の約束と忠実さへと立ち返らせます。

2. 責任と心配を切り離す 状況によっては行動が必要となる場合があります。請求書の支払いが計画が必要であり、人間関係は話し合いが必要であり、困難な状況は専門家の助言を必要とする場合があります。信仰は責任をなくすものではありません。信仰は、恐怖に支配されることなく責任に立ち向かうことを助けてくれます。

3. 明日が来る前に明日のことを考えて生きてはいけない イエスは明日のことを心配するなど言いました。ほとんどの心配は、まだ起こっていない状況を頭の中で思い描くことから生じます。今日、神があなたに何を求めているかに焦点を当て、明日に必要な恵みを神に委ねましょう。

4. 祈りは重荷を神に委ねる フィリピ4章6-7節は、信者たちに祈りを通して神に悩みを打ち明けるよう教えています。祈りによって、あなたは自分の悩みを表現し、知恵を求め、そして意図的にその問題を神の手に委ねることができるのです。

5. 信仰が深まるにつれて平和も深まる サドウ・スندان・シンは、困難な状況にあっても神への強い信仰を示しました。平和は必ずしも状況が一夜にして変わることで訪れるものではありません。多くの場合、神への信仰が状況への恐れよりも強くなることで、平和は深まっていくのです。



閉幕作業

毎日の告白

私は不安や恐怖の中で生きることを拒否します。私の心は神の言葉に根ざし、責任は賢明に果たし、私の心は常に神の平安で満たされています。

応用

天の父よ、私の心から心配を取り除いてください。私が担わなければならない責任を果たすための知恵と、私がコントロールできないことに対する平安をお与えください。あらゆる状況において、あなたの真実さを信じることができるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

クリス・オヤキロメ牧師の瞑想スタイルを学びましょう

ヨシュア記 1:8 「この律法の書を常に口に含み、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く守り行うようにしなさい。」

瞑想は、力強く効果的なキリスト教生活を送るための最大の秘訣の一つです。多くの信者は聖書を読みますが、その御言葉が彼らの心を形作るほど長く御言葉に寄り添う人はごくわずかです。クリス・オヤキロメ牧師が繰り返し教えてきたことの一つは、瞑想はただ黙読することではないということです。それは、神の御言葉を心に留め、声に出して語り、深く考え、自分自身に当てはめ、それが自分の内なる世界を支配するまで、意識的に実践していくことです。このような瞑想は、信者を内側から変容させ、ストレスなく目に見える成果を生み出します。

クリス・オヤキロメ牧師の瞑想スタイルを理解する

1. 瞑想には、絶えず御言葉を唱えることが含まれます。ヨシュア記1章8節には、御言葉が常に口に不出される必要があると記されています。クリス牧師は、真の瞑想とは、御言葉が心に深く根付くまで、つぶやいたり、繰り返したり、自分自身に宣言したりすることだと教えています。これは、あなたが常に口にしている言葉が、あなたの意識を形作り始めるため、重要なことです。御言葉が常にあなたの口に出されていると、それはあなたの心の中でより力強くなり、あなたの思考、信念、行動を形作り始めます。
2. 瞑想には御言葉を自分事として捉えることが必要 クリス牧師の瞑想に関する教えの大きな強みの一つは、御言葉を自分事として捉えることに重点を置いている点です。聖書を他人の言葉として読むのではなく、神が直接自分に語りかけているかのように読むのです。例えば、御言葉に「あなたはキリスト・イエスにあって神の義である」とあるなら、瞑想とは「私はキリスト・イエスにあって神の義である」と唱えることであり、その真理が自分の感情や過去の過ちよりも自分にとってより現実味を帯びるまで続けるのです。
3. 瞑想は新たな理解を生み出す 瞑想は、自分自身、神、そして人生に対する見方を変えます。クリス牧師は、聖書の言葉が信者の心に新たな思考様式を生み出すとよく教えています。定期的に瞑想することで、聖書の言葉に対する理解が深まります。あなたの反応は、恐れや感情、行動ではなく、神の真理から湧き出るようになります。これは、霊的な成長における重要な鍵の一つです。
4. 瞑想は行動につながるべき 真の瞑想はインスピレーションだけで終わるものではありません。行動へとつながります。ヨシュア記1章8節は、瞑想とそこに書かれていることを実行することとを結びつけています。癒し、勇氣、愛、信仰について十分に長く瞑想すれば、やがてそれはあなたの行動に現れ始めます。なぜなら、心を満たすものが最終的に人生を支配するからです。クリス牧師の瞑想スタイルは、実践的であるゆえに力強いのです。それは、御言葉を日常生活の中で目に見える形で示すように設計されています。
5. 瞑想は神の御心に沿った繁栄と成功をもたらす 聖書瞑想の結果は、霊的な強さだけでなく、実践的な成功ももたらします。神の御心に沿った成功とは、あなたの人生がバランスの取れた、実り豊かで、安定した、そして効果的なものになることを意味します。御言葉は、あなたの決断、人間関係、仕事、目的、そして霊的な生活に影響を与え始めます。瞑想は宗教的な体系ではありません。それは、変化をもたらす神聖な体系なのです。



閉幕作業

毎日の告白

私は絶えず神の言葉を黙想しており、それが私の理解を深め、私の人生を形作り、私の中に成果を生み出しています。

応用

天の父よ、御言葉の力に感謝いたします。御言葉を正確かつ継続的に黙想できるよう、私にお教えてください。御言葉が私の心を満たし、私の意識を形作り、私の人生のあらゆる領域に現れるようにしてください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

霊界を旅する方法

コロサイ人への手紙 3章2節「地上のことではなく、天上のこと
に心を向けなさい。」

信者は、単に物質世界を認識するだけで生きようとして召されているわけではありません。物質世界よりも真実な霊的世界があり、そこから生命、力、導き、啓示、そして変容が流れ出るのです。霊的世界を旅するとは、聖書に基づかない超自然的あるいは神秘的な体験を追い求めることではありません。それは、御言葉、祈り、静寂、そして聖霊との交わりを通して、神の現実をより深く認識することを意味します。それは、肉の意識から霊的な意識へと移行する動きなのです。

霊界を旅する方法を理解する

1. 霊的世界は自然界よりも真実である 自然界は目に見えるものですが、究極的なものではありません。ウォッチマン・ニーは、目に見えない世界が目に見えるものの多くを支配していると教えました。これは、信者は外見だけに支配されてはならないことを意味します。瞑想は、心を自然界の支配から神の王国、神の臨在、そして真理という現実へと向けるのに役立ちます。

2. 霊的な深みは、パフォーマンスではなく交わりを通して得られる 真の霊的な深みは、パフォーマンス、プライド、感情的な力によって生み出されるものではありません。それは神との交わりを通して得られるものです。サドゥ・スンダル・シンは、神との交わりの中で時間を過ごしたことで、霊的な現実を深く理解して生きていました。信者が主の前で静かに過ごせば過ごすほど、内なる人は肉体の感覚を超えたものを知るようになるのです。

3. 静寂は霊的識別力に不可欠である 騒がしい魂は霊的な事柄をはっきりと識別することが困難です。多くの信者は自分の内面で忙しすぎて、霊的な旅を深くすることができません。彼らの心は散漫で雑念に満ちています。しかし、瞑想と祈りによって内なる人が静まると、霊的識別力は強まります。だからこそ、静寂は弱さではなく、霊的な準備なのです。

4. 聖霊は霊的現実への導き手である。信者は理性だけでは霊の最も深い領域に入ることはできない。啓示し、教え、導くのは聖霊である。クリス牧師は、聖霊が信者を神の国の現実へのより深い理解へと導くと教えている。聖霊なしには、霊的生活は味気なく理論的なものになってしまう。聖霊にとって、目に見えないものは現実となり、命を与えるものとなる。

5. 目標は変化であり、単なる経験ではない 多くの人は霊的な成熟を追求することなく、霊的な経験だけを求めます。しかし、真に御霊に導かれて歩むことは、より大きな聖さ、知恵、謙遜、愛、そして従順へと導くものでなければなりません。霊的な深みを主張しながらも、人格に変化が見られないのであれば、何かが間違っています。神との真の出会いには、必ず信者を変化へと導きます。



閉幕作業

毎日の告白

私は霊の世界を理解しており、聖霊は私を神の真理と現実へとさらに導いてくれる。

応用

天の父よ、私を霊的な真理へとより深く導いてください。私の心を落ち着かせ、魂を強くし、聖霊が私を導き、あなたの存在と真理をより深く理解できるようにしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

精神と瞑想の人

テサロニケ人への手紙第一 5:23 「あなたがたの霊、魂、そして体が、非難されるところのないように保たれますように…」

人間は霊であり、魂を持ち、肉体に宿っている。この真理こそが霊的成長の基盤である。多くの信者は、肉体と精神への意識が過剰になり、存在の最も深く重要な部分である霊的な人間を軽視している。瞑想は、霊的な人間を養い、強化し、訓練するための重要な方法の一つである。霊的な人間が強くなると、信者は平安、感受性、識別力、そして霊的な権威を得る。

人間の精神と瞑想を理解する

1. 霊的な人間こそが真のあなたです。二一長老は、人間は三次元的な存在であり、霊は神が人間と交信する最も内奥の部分であると明確に教えました。つまり、あなたの真の人生は、主に肉体的な感覚や感情的な反応によって定義されるものではなく、霊に中心があるということです。瞑想は、肉体や感情よりも霊をより意識するのに役立ちます。

2. 瞑想は人間の精神を養う 体が食物を必要とするように、魂も養いを必要とします。その養いとは、深く心に刻まれた神の言葉です。読書は心を養いますが、瞑想は真理が心に染み込むことを可能にするため、より深く魂を養います。瞑想を怠る信者は、たとえ頻繁に教会に通っていても、霊的に弱いままにいる可能性があります。

3. 強い精神が魂と肉体を支配する 精神が弱いと、魂と肉体が支配的になります。感情、恐怖、欲望、そして感覚が人生を支配し始めます。しかし、精神が強いと、自制心、明晰さ、そして心の平安が増します。瞑想は魂を強化し、魂があなたの他の部分を適切に支配できるようにします。

4. 瞑想は霊的な感受性を高める 霊的に養われた人は、神の導きをより意識するようになります。瞑想すればするほど、霊は聖霊に反応しやすくなります。かつては混乱していたことが、次第に明確になってきます。何が正しく、何が間違っていて、何が神の意志にかなっているのかを、より早く見分けられるようになるのです。

5. 強い精神は忍耐と平静を生み出す 強い精神を持つ信者は、プレッシャーに容易に動揺しません。サドゥ・スンダル・シンは、豊かな精神生活と確固たる基盤を持っていたため、深い内なる強さを持っています。瞑想は、このような強さを築くのに役立ちます。瞑想は、様々な状況に容易に打ち碎かれることのない人生を育みます。



閉幕作業

毎日の告白

私の霊的な部分は、神の言葉を通して強く、養われ、生き生きとしています。

応用

天の父よ、御言葉をを通して私の霊を強めてください。瞑想を通して私の内なる生活を築き上げ、平安と気づき、そして霊的な力をもって歩むことができますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

9月24日

信仰はいかにして目に見えない現実を現実にもたらすのか

ヘブライ人への手紙 11:3 「信仰によって、私たちは世界が神の命令によって創造されたことを理解します…」

信仰は、目に見えない世界と目に見える現象を結びつけるため、信者の人生において最も偉大な力の一つです。信仰は神の真理を創造するのではなく、それを受け入れ、同意し、表現するものです。多くの人は目に見えるものしか信じませんが、信者は現象が現れる前から信仰の目で見えることを学んでいます。瞑想はここで重要な役割を果たします。なぜなら、瞑想によって、信仰がそれに基づいて行動できるほど強くなるまで、目に見えない神の現実で心を満たすからです。

信仰がいかにして目に見えない現実を現実にもたらすかを理解する

1. 信仰は神の目に見えない真理から始まる 信仰は空虚な考えではありません。それは神が語られたことから始まります。癒し、恵み、平和、目的、そして勝利といった目に見えない真理は、まず神の言葉の中に見出されます。瞑想は、信者がこれらの真理に意識を集中させ、それらが外的な状況よりも現実味を帯びるまで助けます。
2. 瞑想は、人間の目には見えないものを心が受け入れるのを助ける 人間の心は、目に見えない現実を理解するのに苦労します。しかし、御言葉を瞑想するにつれて、霊的な理解が開き始めます。クリス牧師は、瞑想は目に見えないものを霊にとって現実のものにすると教えています。こうして信仰は成長します。状況が変わったからではなく、真理が根付いたからこそ、信じ始めるのです。
3. 信仰は目に見えないものと一致する 信仰は沈黙しません。心の中で信じたことは、やがて言葉となって表れます。目に見えない現実を真に理解する信者は、それを大胆に宣言し始めます。神が人生、勝利、そして目的について語る言葉は、信者の告白となります。心と口のこの一致は、目に見えない現実が目に見える世界に影響を与え始める方法の一つです。
4. 信仰は顕現に先立って行動する 信仰は証拠を待たずに従います。スミス・ウィグズワースは、目に見える結果が出る前に御言葉に基づいて行動することで知られていました。このようにして、目に見えない真理が経験の中で現れ始めます。信者が神の言葉に基づいて行動するとき、目に見えないものが目に見える形で現れ始めるのです。
5. 信仰は信者を自然の限界を超えて生きることが可能にする サドゥ・スンダル・シンは、神の現実が目に見える状況よりも偉大であることを深く理解していた人として生きた。信仰は信者を自然の思考の狭い枠から引き上げる。神が言われたことは、今日に見えるものよりも真実であると知っているからこそ、希望、自信、そして霊的な勇気を持って生きることができるのだ。



閉幕作業

毎日の告白

私は信仰によって歩み、神の言葉の目に見えない真実が私の人生に明らかに現れています。

応用

天の父よ、御言葉を通して私の信仰を強めてください。目に見えるものを超越して信じ、目に見えないあなたの真実に従って生きることができるよう助けてください。そして、あなたが私の人生に御自身を現されるまで、そのように生きてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想を通してマインドフルネスを 高める方法

箴言 2:6 「主は知恵を与え、その口から知識と理解が与えられる。」

真の知性は、学問的な知識や生まれ持った鋭敏さによって制限されるものではありません。そこには、神の知恵、霊的な理解、そして規律ある思考から生まれる知性があります。瞑想は、深く、明晰に、そして真摯に考えるよう心を鍛えるため、この種の知性を高めるのに役立ちます。定期的に瞑想を行う信者は、より洞察力に富み、より思慮深くなり、より賢明に人生に向き合うことができるようになります。

瞑想が知能を高める仕組みを理解する

1. 瞑想は思考を研ぎ澄ます 人生において、不注意な心は弱くなりますが、瞑想的な心は強くなります。瞑想は、信者に表面的な思考ではなく、深い思考を教えます。信者は、素早く深く反応するのではなく、熟考し、分析し、理解することを学びます。これにより、精神力が高まります。
2. 瞑想は知識だけでなく理解を深める 多くの人は多くのことを知っているものの、あまり理解していない。瞑想は知識を理解へと変えるのに役立つ。聖書の言葉に耳を傾け、真理について瞑想することで、心は原理を結びつけ、意味を見出し、より深く考える方法を学ぶ。このような理解は、人生のあらゆる面を強化する。
3. 瞑想は意思決定能力を高める 明晰な思考は、より明確な意思決定につながります。心が真実で満たされているとき、衝動的、恐怖心に基づく、あるいは愚かな決断を下す可能性は低くなります。ウォッチマン・ニーの著作は、内なる洞察力と精神的な明晰さの価値を示しています。瞑想は、これら両方を強化します。
4. 瞑想は創造性と実践的な知恵を高める 神の知恵は、狭義の霊的なものだけではありません。仕事、ビジネス、リーダーシップ、人間関係、計画立案にも影響を与えます。瞑想する信者は、心が穏やかになり洞察を受け入れることができるため、より創造的になります。そして、解決策をより明確に見出すことができます。
5. 瞑想は神に導かれた心を生み出す 最高の精神とは、神の真理の影響下にある心です。クリス牧師は、御言葉は信者の心を自然の限界を超えた高みへと引き上げると教えています。定期的に瞑想することで、あなたの心は真理、知恵、そして神の視点によって支配されるようになります。



閉幕作業

毎日の告白

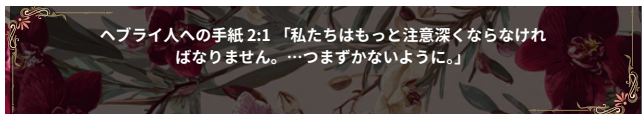
私の心は、神の言葉によって訓練されてきたので、鋭敏で、賢明で、理解力に満ちています。

応用

天の父よ、瞑想を通して私の理解を深めてください。私の心が啓発され、判断力が強められ、あなたの知恵によって私の人生が導かれますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想が精神的な事柄への注意力を高める仕組み



現代生活における最大の課題の一つは、集中力の低下です。多くの人が、特に霊的な事柄において、集中力を維持するのに苦勞しています。祈りに集中したり、聖書に集中したり、霊的な真理を長く心に留めておくことが難しいと感じているのです。瞑想は、神が霊的な集中力を回復させるために与えてくださった方法の一つです。瞑想は、心を真理にとどめるように訓練し、霊を神聖な事柄をより深く理解するように訓練します。

瞑想が精神的な集中力を高める仕組みを理解する

1. 瞑想は心を真理に留まらせる訓練となる。さまよう心はますます雑念を掻き立てる力を持つが、瞑想する心はますます集中力を高める力を持つ。聖典、真理、あるいは神聖な原理に留まる時間が長ければ長いほど、集中力は鍛えられる。これは一夜にして起こるものではないが、瞑想を続けることで、霊的な事柄に留まる能力は徐々に向上していく。
2. 瞑想は雑念の支配を軽減する 定期的に瞑想を行う信者は、絶え間ない心の彷徨に支配される可能性が低くなります。思考はより穏やかで秩序あるものになります。ウォッチマン・ニーは、内なる秩序が霊的成長に不可欠であることを理解していました。瞑想は、内なる生活をより良い秩序へと導くのに役立ちます。
3. 瞑想は思考の規律を養う 思考は暴走させてはならない。瞑想は、信者に心を定期的に現実に戻すことを教えます。この規律は、精神生活だけでなく、他の分野においても注意力の集中力を強化します。
4. 瞑想は神の事柄への注意力を高める 注意力が増すほど、これまで無視していた霊的な事柄に気づき始めるようになります。クリス牧師は、注意力が受け取るものを決めると教えています。気が散っている信者は多くのものを見過しますが、集中している信者は急速に成長します。
5. 瞑想は、霊的な活動に費やす時間を増やすことで、霊的な生活を強化する。短時間の霊的な活動では成長はほとんど見られないが、長時間の活動は深みをもたらす。聖書、祈り、瞑想に長く留まることを学ぶ信者は、霊的にさらに意識が高まる。



閉幕作業

毎日の告白

私の心は集中し、整理され、霊的な事柄に注意を払っています。

応用

天の父よ、御言葉と御臨在への私の集中力を強めてください。瞑想を通して、私の心が集中力を保ち、霊的な生活を強めることができるよう訓練してください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

生ける水の川

ヨハネによる福音書 7章38節「わたしを信じる者は、その人の内から生ける水の川が流れ出るであらう。」

キリスト教の生活は、乾ききったり、空虚だったり、停滞したりするものではありません。イエスは、信者の内にある聖霊の命を、生ける水の川にたとえました。これは、生命、流れ、活力、動き、そして供給を意味します。しかし、多くの信者は、この川が自分の中に存在しないかのように生きています。それは、彼らがその川とどのように繋がるべきかを知らないからです。瞑想は、信者が内なる聖霊の命に気づき、その流れをより自由に解き放つ助けとなります。

生きた水の川を理解する

1. 聖霊は信者の内なる生きた流れです。イエスは聖霊について語っていました。これは、信者が時折神の命に触れるのではなく、信者の内には絶え間ない源があることを意味します。クリス牧師は、信者の内なる聖霊こそが、神の命、力、そして恵みの源であるとよく教えています。瞑想は、その内なる命に気づく助けとなります。
2. 瞑想は、すでに内にあるものを解放するのに役立つ。問題は、多くの場合、それが不足していることではなく、理解が不足していることにある。信者が御言葉を瞑想するにつれて、内なる流れが意識の中でより活発になる。空虚さを感じる代わりに、彼はより意識的に聖霊から力を引き出すようになる。
3. 御言葉は聖霊の流れを養う 聖霊と御言葉は共に働きます。信者が御言葉に満たされるほど、内なる流れはより自由になります。御言葉を軽視すると、しばしば乾きが増しますが、真理を深く黙想すると、新鮮さが増します。
4. この流れは、活力、力、そして生命をもたらす。川はただ存在するだけでなく、与える力を持っている。聖霊の命は、疲れた心を癒し、内なる人を強くし、信者の歩みに力を与える。この内なる川と繋がっている人は、霊的に枯渇することは容易ではない。
5. 川は他者のために溢れ出るものである イエスは堰き止められた池ではなく、流れ出る川について語られました。これは、聖霊の命はあなた自身の生きるためだけのものではないことを意味します。それはあなたの影響力のためでもあるのです。あなたの命から流れ出るものによって、他の人々は活力を得るので、瞑想は内なる流れを強め、あなたがより自由に他者と触れ合えるようにします。



閉幕作業

毎日の告白

私の内側からは、生命の水の川が流れ出し、生命、清涼感、そして力をもたらしてくれる。

応用

天の父よ、私の内に聖霊を宿してください、感謝いたします。私の人生に生ける水の川が自由に流れ、私自身と周りの人々に活力を与えてくださいますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

悪魔があなたの心を破壊しようとする方法

コリント人への第二の手紙 10:5 「すべての思いを捕らえてキリストに従わせなさい。」

心は、信者の人生における主要な戦場のひとつです。敵は、あなたの思考に影響を与えることができ、あなたの信仰を弱め、心の平安を乱し、霊的な成長を阻害できることを知っています。だからこそ、精神的な戦いはこれほど頻繁に起こるのです。敵は、恐怖、嘘、混乱、非難、気晴らし、そして繰り返される否定的な暗示を通して働きかけます。しかし、信者は無力です。御言葉と瞑想を通して、心は守られ、新たにされ、キリストに従うように導かれるのです。

悪魔がどのようにして精神を破壊しようとするのかを理解する

1. 敵は否定的な思考を繰り返し仕掛けてくる。それは恐怖に基づく攻撃というよりは、反復的な思考を通して現れることが多い。恐れ、非難、絶望、欲望の思考などが繰り返し浮かんでくるかもしれない。目標は、信者がそれらを正常なものとして受け入れるようになるまで、抵抗を減らすことである。
2. 彼は恐怖と疑念を利用して信仰を弱める。恐怖と疑念は敵の精神的な道具です。これらは信者に神を疑わせ、自分自身を疑わせ、勝利を疑わせるように設計されています。これらを受け入れてしまうと、自信が損なわれ、不安定な状態になります。
3. 混乱と精神的過負荷を助長する。混乱した心は、瞑想や祈り、物事を明確に見極めることが困難になります。しばしば、敵は心を多くの心配事、恐れ、可能性で満たし、心の平安を失わせます。瞑想は、心を真実に集中させることで、平静を取り戻すのに役立ちます。
4. 繰り返しによってパターンが形成される。繰り返しは、放置しておくで強固な基盤となり得る。だからこそ、ネガティブな思考パターンには早期に対処する必要があるのだ。ウォッチマン・ニーは、内なる葛藤は、それが人生における大きなパターンとなる前に、霊的に対処しなければならないことを理解していた。
5. 神の言葉は心の攻撃を克服する。解決策は、思考と延々と議論することではありません。真理で置き換えることです。瞑想は心を神の視点で満たし、邪悪な思考が力を失います。心が神の言葉と深く関わるほど、敵の誘惑が入り込む余地は少なくなります。



閉幕作業

毎日の告白

私の心はキリストのものであり、私の中のすべての思いはキリストの真理に従うように導かれている。

応用

天の父よ、敵のあらゆる攻撃から私の心をお守りください。恐れ、混乱、嘘を退け、あなたの真理で私の心を満たしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

瞑想を妨げようとする障害物

マルコによる福音書 4:19 「この世の心配事、富の誘惑、その他の欲望が入り込んで、み言葉を窒息させてしまうのです…」

瞑想は強力な力を持つため、しばしば抵抗に遭います。敵は、信者が御言葉を深く心に刻み、それが現実となることを望んでいません。瞑想を妨げようとする障害は数多くあり、中には非常に巧妙なものもあります。これらの障害を理解している信者は、それらに抵抗し、内なる生活を守るための備えをより万全に整えることができます。

瞑想の妨げとなる要因を理解する

1. 気が散ることで言葉に集中できなくなる 気が散ることは、最も一般的な障害の一つです。絶え間ない活動、デバイス、会話、そして心の雑念は、真実に集中し続けることを困難にします。心が常に散漫になっていると、瞑想は浅薄なものになってしまいます。
2. 頑固さは進歩という錯覚を生み出す 多くの信者は忙しすぎて深く瞑想する時間がないが、霊的な面で十分な成果を上げていない。頑固さは、魂を飢えさせながらも、生産的であるように感じられることがある。信者は、霊的な深みには勢いだけでなく時間が必要であることを学ばなければならない。
3. 規律の欠如は進歩を阻害する 瞑想には意図が必要です。規律がなければ、始めても続けるのは容易ではありません。クリス牧師は、霊的な成長は意図的な実践によってもたらされると教えています。規律のない信者は、内面の成長において停滞したままです。
4. 間違った優先順位は御言葉を窒息させる 世俗的なことを第一に考えると、瞑想は常に後回しにされてしまう。イエスは、他の欲望が御言葉を窒息させる可能性があることと警告した。信者は、何が最も重要かを決めなければならない。
5. 霊的な怠惰が深みを阻害する 時には、障害は外的なものではなく、内的なものである。信者は、身体が深みを拒むために瞑想する気にならないかもしれない。しかし、霊的な成熟には、適切な範囲を超えて努力し、それでもなお内なる人間を養うことが求められる。



閉幕作業

毎日の告白

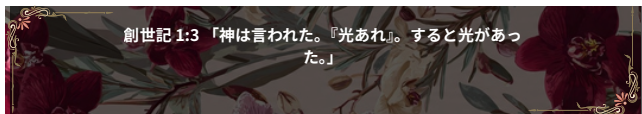
私の瞑想を妨げるあらゆる障害は取り除かれ、私は集中力を保ち、規律を守り、神の言葉にしっかりと根ざした状態を維持しています。

応用

天の父よ、私の瞑想を妨げるあらゆる障害を明らかにし、取り除いてください。私が規律を保ち、集中力を維持し、御言葉への渴望を持続けることができるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

創造を可能にする神の霊的な光



光は、神が創造において最初にもたらしたもののひとつです。これは決して無意味なことではありません。光は啓示、秩序、真理、明晰さ、そして生命を象徴します。霊的な意味では、神の光こそが物事を可視化し、理解可能にし、実現を可能にするものです。闇は混沌、不明瞭さ、混沌を象徴しますが、光は啓示と秩序をもたらします。神の霊的な光を理解する信者は、真理、啓示、そして神の光をより深く理解し、感謝するようになるのです。

神の霊的な光を理解する

1. 神の光は啓示をもたらす 光がなければ、物事は隠されたままです。霊的な面では、神の光がなければ、真理は見えず、理解できません。瞑想は、心を落ち着かせ、啓示を吟味し受け入れることができるようにすることで、信者がその光を受け入れることができるように助けます。
2. 光は混沌と無秩序を取り除く 創造は光が解放された時に混沌から秩序へと移行した。同様に、多くの人々の生活が混沌したままなのは、霊的な光がまだ十分に浸透していないためである。神の光は、かつて混沌が支配していた場所に明晰さをもたらす。
3. 光は神が創造したものに生命とエネルギーを与える 光は単なる見た目のためだけのものではありません。それは生命を可能にするものです。霊的に、神の光は信者に力を与えます。それは再生、理解、そして霊的な強さをもたらします。神の光の中を歩む信者は、真理が彼の人生を活気づけるため、より力強くなります。
4. 神の言葉は光を運ぶ 神の言葉に触れることは光をもたらします。つまり、神の言葉を黙想することは、信者が神の光を受ける主要な方法の一つなのです。神の言葉は、思考、感情、そして状況といった暗闇の場所に光を照らします。
5. 光は創造性と変化の可能性をもたらす 創造は神の光に呼応した。同様に、神の光が信者の心と精神に入ると、新たな可能性が開かれる。思考はより明晰になり、目的はより強固になり、方向性はより明確になる。光は動きと変化を可能にする。



閉幕作業

毎日の告白

神の光は私の内に輝き、私に啓示をもたらし、私の人生のあらゆる領域を支配する。

応用

天の父よ、私の魂にあなたの光を輝かせてください。混沌を取り除き、真実を明らかにし、私の人生のあらゆる領域に秩序と生命と明晰さをもたらしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛をもって、私たちは単なる勝利者以上の存在、地上の精神の炎となる」

当団体の活動について



私たちの紋章の鷲

スピリット・フレイムズ・グローバルにおいて、鷲は私たちの宣教活動のビジョンと預言的な洞察力を象徴しています。

スピリット・フレイムズ・グローバルでは、情熱と恐れを知らぬ心で神の王国を前進させ、イエス・キリストのために世界を勝ち取ることを使命としています。揺るぎない信仰をもって、福音の変革力で人々の心を燃え立たせ、一人ひとりが神から与えられた使命を全うできるよう力を与え、地域社会が愛と慈悲の器となるよう鼓舞することを目指しています。卓越性を絶え間なく追求し、祈りによる執り成し、揺るぎない真摯な献身を通して、私たちは弟子を育成し、人々の人生を変革し、イエスの御名に栄光をもたらす世界的なリバイバルを起こすことに尽力しています。

私たちのビジョンは、イエス・キリストの愛と力によって世界が変革されることです。私たちは、すべての国が礼拝において一つとなり、すべての心が主の臨在の炎で燃え上がる光景を思い描きます。戦略的なパートナーシップ、影響力の大きい伝道プログラム、そして力強い弟子育成プログラムを通して、私たちは希望、愛、そして救いのメッセージを地球の隅々まで恐れることなく伝える、勇気と情熱にあふれた信者の世代を育成することを目指します。私たちは、一人ひとりの魂をイエス・キリストのために勝ち取ることで、地域社会が活性化され、家族が回復し、人生が永遠に変わるのを見届けます。



・地上における霊の炎・

「先人たち」

私たちのビジョン

私たちは、地上のスピリット・レイズを、世界への輝かしい証人として見えています。そこは、しるし、不思議、奇跡、そして癒しが日常文化の一部となっている共同体です。キリストの偉大な愛と力が地球の隅々にまで届いています。私たちと出会うすべての人々が、イエスが生きて働き、そして再び来られることを知って去っていきます。感謝と愛をもって、私たちは勝利者以上の存在として前進し、キリストを明らかにし、人々の人生を変え、神の王国を地の果てまで広げていきます。

私たちの火

感謝と愛をもって、私たちは勝利者以上の存在、地上の精神の炎

私たちの使命

日曜日だけでなく、あらゆる瞬間にキリストの生き方を実践し、日々の生活にキリストの存在を取り入れる。私たちはキリストの力、愛、癒しの中を歩み、イエスが生きておられることを知っているからこそ、信仰をもって歩む。キリストとの関係において、私たちは律法に縛られるだけでなく、真の、力強く、変革をもたらすキリスト教を分かち合うのである。

銀行口座情報

BSB: 085-928 | アカウンティ: 50-448-4459

「国境なき教会」

ロゴの分析

円形射撃

鷲を取り囲む円形の炎は地球を象徴しており、宣教活動を通して神が世界中に働きかけていることを表している。

これ

鷲は預言者の働きにおける力強い象徴であり、ビジョン、力、そして神の権威を象徴している。



Spirit Flames
Global

炎の

これらの炎は神の霊を表しており、明るく燃え上がり、すべての国々に広がり、光と変化をもたらす。

「世界の霊的な炎」私たちのミニストリーの名前

イーグル - サービスマーク

2021年、神の人は、鷲のように高く舞い上がり、預言の領域でさらに高みへと昇り、聖霊の働きと共に流れるという、深いビジョンを受けました。